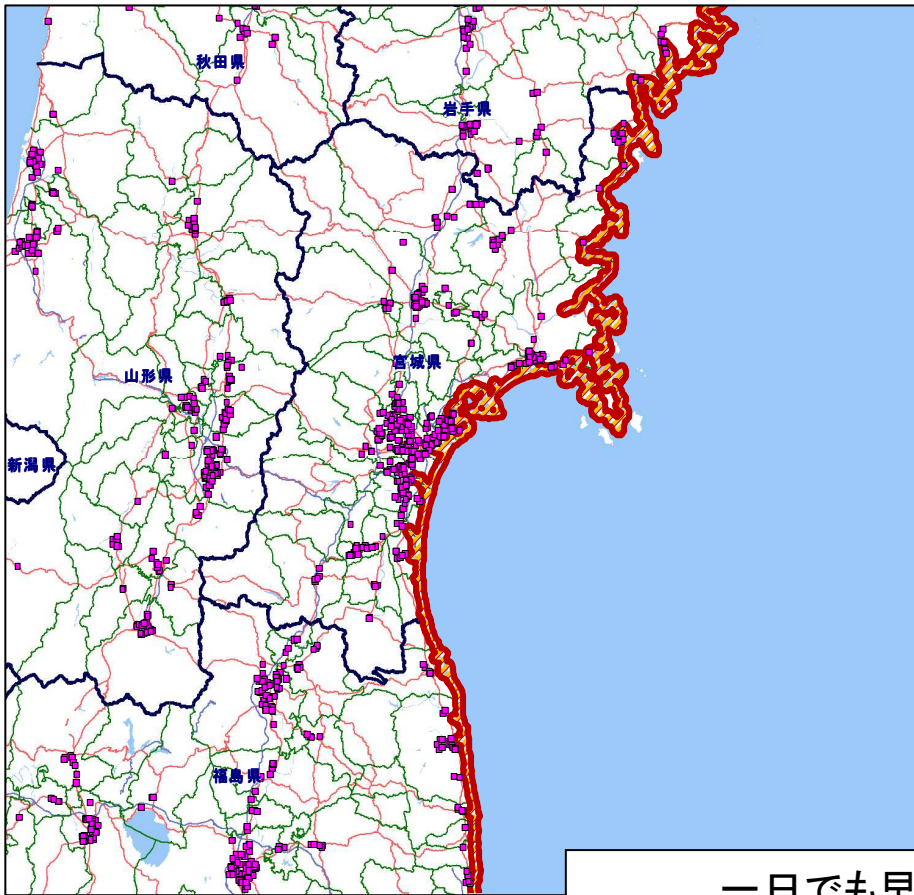


# 被災地域の一般流通復興に向けて

地震発生から2週間、多くの支援物資が被災地域に送られていますが、行政の手による配布・流通には物理的な限界があります。

恒久的な生活環境の改善には、一般流通の早期復興が必要となりますが、その核となる大型商業施設の多くは海岸近くに立地しており、施設そのものは勿論物流経路となる海岸線近くの道路なども多大な被害を受けています。



## 更に海岸線1Km範囲内に立地する大型商業施設の計

市区町村名	施設数	合計 / 店舗面積	合計 / 駐車場
岩手県宮古市	4	16,007	673
岩手県大船渡市	4	10,211	456
岩手県久慈市	4	16,990	1,259
岩手県陸前高田市	2	9,891	0
岩手県釜石市	3	4,368	180
岩手県上閉伊郡大槌町	1	1,521	64
岩手県下閉伊郡山田町	4	7,501	768
岩手県九戸郡洋野町	2	3,365	96
宮城県仙台市	4	37,873	2,038
宮城県石巻市	5	28,670	2,210
宮城県塩竈市	10	37,254	2,202
宮城県気仙沼市	10	31,198	1,856
宮城県多賀城市	3	9,562	611
宮城県牡鹿郡女川町	1	1,100	26
宮城県本吉郡南三陸	1	2,245	60
福島県いわき市	9	25,378	1,051
福島県双葉郡広野町	1	1,227	50
合計	68	244,361	13,600

出典:ピーエーシー・アーバンプロジェクトが調査提供する大型商業施設情報を元にアトラクターズ・ラボが推計

一日でも早く日常に戻れるよう、復興に必要なリソースがより多く被災地域に割り当てられることを切に願います。